

令和4（2022）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

ブロック：西海ブロック

クエ

海域	九州北西・山口	参加機関	水産研究・教育機構 水産技術研究所、山口県水産研究センター、長崎県総合水産試験場、佐賀県玄海水産振興センター、福岡県水産海洋技術センター
----	---------	------	--

(1) 調査の概要

- ・水産技術研は生物情報収集調査を継続実施
- ・水産技術研と山口県は共同で、行動追跡調査を継続
- ・各県は調査市場の抽出および漁獲データの収集を実施

(2) データ収集状況

- ・水産技術研では135尾（内訳；石垣1、種子島9、甑島1、五島57、対馬61、山口6）のクエを買い取り、精密測定を行った。また、参加機関が保有するデータの集約および共有化を行った
- ・前年に引き続き、水産技術研と山口県は共同で山口県海域に生息するクエの行動追跡を行った。19尾にアーカイバルタグを装着し放流した。前年度放流分と合わせた34尾のうち、これまで9尾は放流地点付近で再捕された。解析は再捕数がまとまって得られてから実施予定である
- ・参加県は、各県内の主要市場のうちクエの水揚げ実態がある市場を抽出し、過去10年のデータを整理した

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 2022年6月7日、11月16日に19尾のクエにアーカイバルタグ（水温、照度、水深のデータ収集）を装着して、同年6月8日、11月16日に漁獲された山口県海域へ放流した
- (2) 年齢・成長： 135個体を分析中
- (3) 成熟・産卵： 情報収集中
- (4) 被捕食関係： 情報収集中

(4) 備考

- ・農林統計の対象種でないことから、魚市場の水揚げデータを収集
- ・魚価が高く、活魚扱いが主であるため、市場等での測定が困難